

2024年4月15日

青山商事、101 拠点で CO2 排出量を実質ゼロへ 実質再生可能エネルギー由来のグリーン電力導入拡大 ～2050 カーボンニュートラル実現への取り組みを推進～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山理^{おさむ}）は、CO2 排出量の削減に向けた活動の一環として、2023 年度から 2024 年度の間全国 75 拠点にて使用電力の 100%を実質的に再生可能エネルギー由来であるグリーン電力※1 に切り替えてまいりました。このたび 2025 年 4 月から新たに 26 拠点での導入を決定し、合計 101 拠点に拡大したことをお知らせします。

※1 水力・風力・太陽光その他の再生可能エネルギー由来の非化石証書の使用により、実質的に CO2 排出量がゼロとみなせる電力



（写真：青山商事本社）

当社は 2050 年カーボンニュートラルの実現を目指し、2024～2026 年度中期経営計画において、2026 年度 CO2 排出量を 2013 年度比 59%削減（Scope1+2）、再生可能エネルギー導入率 18%以上の達成を目標に掲げています。その取り組みを推進すべく、東京電力エナジーパートナー株式会社および沖縄電力株式会社が提供する実質再生可能エネルギー由来のグリーン電力の導入を進め、2024 年度の再生可能エネルギー導入率は約 16%（概算値）となりました。そして、2025 年度においては中国地方を中心に導入拠点を拡大し、更に約 4%の向上を目指しています。

当社グループでは、今後も環境課題の認識と解決のために SDGs を重要視し、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。



私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 宮本、岩永
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 青山上野ビル 7F
TEL: 03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp

【 導入拠点 】 合計 101 拠点
2023 年 4 月 5 拠点導入

福山本社・東京オフィス・千葉センター・神辺商品センター・井原商品センター

2024 年 4 月 70 拠点導入

洋服の青山 64 店舗（東京都全店 32 店舗、広島県全店 15 店舗、高知県全店 5 店舗、沖縄県全店 6 店舗、他 6 店舗）・TSC 業態全店 2 店舗・本部および商品センター（王子ビル、倉敷商品センター、田川商品センター、卸町商品センター）

2025 年 4 月 26 拠点導入

洋服の青山 26 店舗（岡山県全店 9 店舗、鳥取県全店 3 店舗、島根県全店 4 店舗、山口県全店 10 店舗）

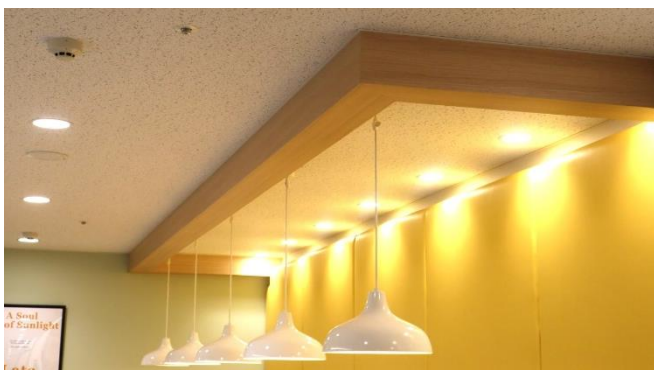
※当社受電直契約店舗のみ（テナントビルイン除く）

日本における温室効果ガス（CO₂ 等）排出量は、2030 年度に 2013 年度比で 46%削減という目標が掲げられています。当社は 47 都道府県全てに出店している全国展開企業として、地球温暖化対策に向けた電気使用量の削減を全国的に取り組むべき課題と捉え、設備の変更や改修などの省エネ活動を推進しています。

<CO₂ 排出量の過去 5 年間の推移（Scope1・2）>

CO₂ 排出量（t-CO₂）

	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
Scope1	647	676	796	1,094	677
Scope2	64,518	61,696	52,784	49,463	39,936
Scope1+2	65,165	62,372	53,580	50,557	40,613

■省エネの主な取り組み

<LED の導入>

2013 年度より、店内照明を蛍光灯から LED に変更しはじめ、2015 年には既存店舗全店の変更を完了しています。そして 2016 年以降の新店舗には全て LED 照明を導入すると共に、2017 年度からはピロティ店舗の駐車場部分についても、蛍光灯から LED への変更を 63 店舗完了しています。

<空調設備の改修>

2011 年度から 2013 年度までの 3 年間で、15 年以上経過した空調を、省エネタイプの最新機種へ 302 店舗、1,689 台を改修実施しました。2014 年度以降も老朽化した空調設備を省エネタイプの最新機種へ随時変更し、2023 年度までで合計 2,107 台の改修をおこなっています。また、2019 年度より空調管理システムを導入することで適正室温での運用による省エネにも取り組んでいます。